

このたび受章の榮譽に浴し、身に余る光榮に存じます。関係各位に深く御礼申し上げます。私は1990年代初頭より、光を自在に操ることを目指し、新しい光ナノ構造「フォトリソニック結晶」の研究を始めました。99年に初めて結晶開発に成功し、その後、さまざまな新しい機能をもつデバイスが実現できるようになりました。現在では、その一部が実用化に至るところまで来ました。今回の受章を励みに、今後一層研さんし、ますますの飛躍ができるように頑張りたいと思います。

紫 綬



京都大学教授

の だ すすむ
野田 進 氏